

日本万引防止 システム協会

11月6日・東京都千代田区

「EAS」出荷増

総会の出席はコロナ感染予防のため各社1人とし、それ以外はテレビ会議で参加した。

稲本義範会長（高千穂交易）はあいさつの中で昨年度の協会活動を大きく3点に絞って説明した。▽アジ



稲本会長

ア最大の見本市『チャイナシヨップ青島2019』の視察と中国防損協会との会合▽EAS（万引き防止システム）の安全対策推進と推奨顔認証システム制度発表▽最新情報の提供を目的とした3セミナーの開催と3冊子の制作・発表――の3事業だ。

同会長は「その結果、EAS市場は昨年、10年ぶりに15000台を超える出荷数となり、出荷額は前年比8・9割増にのぼった。当協会に新たに6社が加わり会員数は43社となった」と報告し、会員の理解と協力を感謝の意を示した。

新役員は次の通り。（敬称略）。【理事】松崎泰二（ビリオテカ・ジャパン）、森雅裕（Matsuo Sangyo）

（瀬戸雅彦）